

事務事業名		豊川水源林対策事業(上村)			会計	一般会計				
課等名		上村自治振興センター	係等名	産業経済部上村駐在	事業種別	経常	開始	18	終了	
基本計画上の位置づけ	政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり							
	施策	51	緑の保全と創出							
目的	対象(誰・何を)	市有林(上村地区)			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	健全な森林を育成し、水源かん養を図り、資源価値を高める共に、地球温暖化防止に寄与する。				実施市有林面積(ha)				
	向上させたい上位施策の成果指標	環境改善活動を継続的に実施している市民の割合48.1%→67%								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	施業面積(ha)			3	3	3	3		
	定性目標									
	事業概要									
財団法人豊川水源基金は、豊川水系を軸とする関係18市町村と愛知県が共同で設立し、豊川上流域における水源涵養林の造成等を円滑に進めるために設立された団体である。豊川水系における治水と水資源の確保のため、上下流域が連携して水資源の涵養に重要な機能を果たす森林の保全を図るものである。飯田市としては同財団の助成を受けて、市有林の保育等を行うこととなっている。										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	豊川水源基金から一定の助成を受けて市有林の保育施業(間伐)を業務委託により実施した。				保育間伐			3 ha		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		683	685	684	685	(そ)豊川水源基金助成金				
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他		409	402	404	402					
一般財源		274	283	280	283					
人件費計(千円)②		0		0						
正規職員所要時間										
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		683	685	684	685					
事業内容・目標達成状況の振り返り		事業計画どおり実施できた。								
改革改善の考え方	①問題点	これまでの整備により、助成率の高い低齢級森林面積が少なくなってきた。								
	②改革提案	豊川水源基金と協議し、施業地のローテーション、施業条件の緩和措置などの要望を行い、今後も引き続いて水源林涵養のために計画的な事業を実施する。								